

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

手術検体及び剖検症例を用いた末梢動脈疾患の病理組織学的多施設共同研究

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 病理診断科（研究責任者）羽尾 裕之

<研究期間>

承認日 ~ 西暦 2023 年 3 月 31 日

<研究の目的と意義>

末梢動脈疾患は動脈硬化や血栓閉塞などにより下肢などの末梢の血流が制限され、疼痛や壊死を引き起こす疾患です。動脈硬化が背景にある疾患であり、冠血管疾患や脳血管疾患をお持ちの方に合併することが多くあります。末梢動脈疾患等で下肢切断となった患者様の下肢の動脈や神経を採取させていただき、顕微鏡などを用いて組織の病理学的変化を観察します。動脈硬化の機序等を明らかにすることにより、今後の末梢動脈疾患患者に対する薬物加療や手術などの治療戦略に貢献できると考えられます。

<利用する試料・情報の項目>

手術によって摘出された病理組織、検査データ、患者情報

<対象となる患者さん>

2019年7月1日から2023年3月31日まで下肢切断術を行われた方。

<研究の方法>

手術より摘出された下肢検体の末梢動脈に対して血管内の画像を撮影します。その後末梢動脈、末梢神経の標本作製して組織の変化を観察します。血管内の画像、組織標本を比較し検討します。

<外部への試料・情報の提供等>

検体授受の方法：各施設で下肢検体より採取された末梢動脈をホルマリン液で固定後水荒いし、PBSにて密閉容器を用いて送付する。

その際には連結可能匿名化として検体を受領する。各共同研究施設の患者データについては個人を特定できる情報は受領しないことを厳守する。

<研究組織>

福岡山王病院	循環器内科	横井宏佳
岸和田徳洲会病院	循環器科	横井良明
関西労災病院	循環器内科	飯田修
旭川医大附属病院	血管外科	東信良

鹿児島市立病院	循環器内科	宮田昌明
宮崎大学医学部附属病院	病理学	浅田祐士郎
鹿児島大学医学部附属病院	病理学	谷本昭英
兵庫医科大学附属病院	病理学	廣田誠一
大阪警察病院	病理診断科	安岡弘直
奈良県立医大附属病院	病理診断学	畠山金太
東京女子医大附属病院	循環器内科	佐藤加代子
佐賀医大付属病院	循環器内科	野出孝一
九州大学医学部附属病院	循環器内科	的場哲哉
北里大学医学部附属病院	循環器内科	阿古潤哉
名古屋大学医学部附属病院	血管外科	古森公浩
東邦大学医療センター大橋病院	循環器内科	中村正人
東京蒲田病院	循環器内科	井上直人
時計台記念病院	循環器センター	浦澤一史
西宮市立中央病院	循環器内科	南部伸介
大阪大学医学部附属病院	循環器内科	平野賢一
杏林大学医学部附属病院	形成外科	大浦紀彦
JCHO 千葉病院	整形外科	花岡英二

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

医学部 病態病理学系 人体病理学分野

氏名：羽尾 裕之

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2252